

Androidの使用方法に応じて2種類の製品をご用意

エイチアイのAndroid™対応機器向けUIソリューション

以下の2つのケースから、お客様が想定するAndroidの使用方法をお選び下さい。

ケース1

- ・ Androidの標準的なホーム画面やアプリケーションの機能はそのまま使用したい。
- ・ 製品力を上げるために、基本機能は変えずにUIのデザインを向上させたい。

[最終製品の例] ・ 携帯電話 (スマートフォン) ・ ネットワークタブレット端末



Smarty3D (仮称)

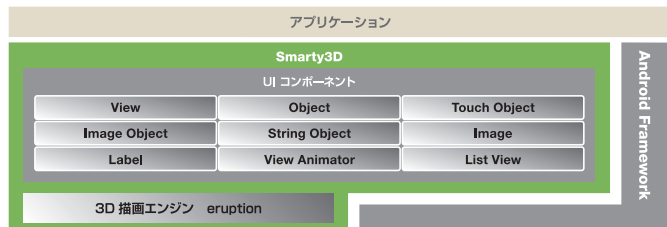
[スマーティ スリーディー]

Androidの既存の仕組みを利用して、簡単にリッチなUIを開発できる!

Smarty3Dとは?

Smarty3Dは、エイチアイが開発したUIコンポーネントと3D描画エンジンで構成されています。本製品とAndroid上で提供されているUI開発のためのフレームワークを組み合わせることで、開発者は、Androidの標準のアプリ開発手法をほとんど変えることなく、3D効果を含む表現力豊かなUI開発が可能になります。

システム構成図



Smarty3D

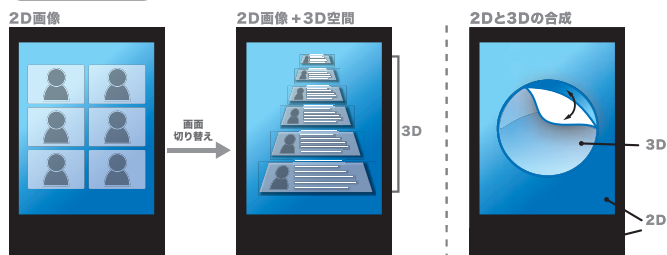


Android UI 開発フレームワーク



このようなユーザーインターフェースが可能

Smarty3D利用例



ケース2

- ・ ソフトウェアプラットフォームとしてAndroidを使用するが、Androidの標準的なホーム画面やアプリケーションは使用したくない。
- ・ 独自のUIを、オーサリングツールを使用して簡単に開発したい。

[最終製品の例] ・ オーダー端末 ・ メディアプレイヤー ・ デジタルフォトフレーム



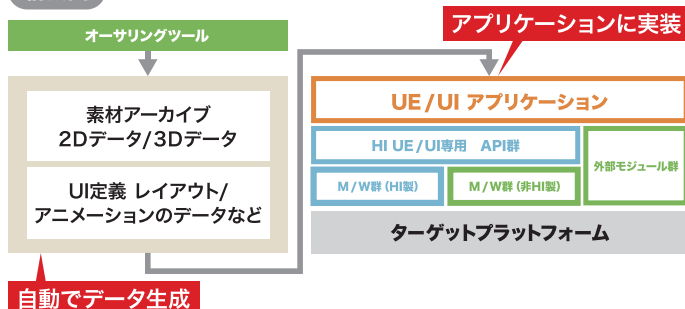
MascotCapsule UI Framework

UI開発ツールにより、Android上で自在なUIデザイン/構成が可能に!

UI Frameworkとは?

UI Frameworkとは、UIのレイアウトやアニメーション設定を行うオーサリングツールと、そのツールから作成されるアプリケーションを描画するミドルウェアで構成されている、UI開発ソリューションです。本製品を利用することで、独自のUIデザイン構築が容易に実現できます。

構成図



自動でデータ生成

製品の詳しい説明は、UI Frameworkコーナーをご覧ください。

- MascotCapsuleは、株式会社エイチアイの日本国内における登録商標です。
- その他の会社名及び商品名は、各社の商標または登録商標です。
- このパネルでは、特定の名称を除き個別に表記されている登録商標への商標登録表示を割愛しています。